

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年8月13日発行

－ 2015.8.3 ～ 8.9 ・ 第32週 －

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第29週	第30週	第31週
水痘		4 0.40					3 1.50	8 0.30	15 0.25	1,070				
流行性耳下腺炎	1 0.20	1 0.10	1 0.20					2 0.07	5 0.08	246				
百日咳														
感染性胃腸炎	13 2.60	29 2.90	15 3.00	17 8.50	19 6.33	7 1.40		62 2.30	162 2.75	14,306	◎	◎	◎	○
手足口病	77 15.40	169 16.90	154 30.80	25 12.50	50 16.67	167 33.40	5 2.50	393 14.56	1040 17.63	5,114	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	1 0.2	1 0.10	4 0.80	1 0.50	1 0.33		1 0.50	3 0.11	12 0.20	1,439	○	レ		
突発性発しん	1 0.20	3 0.30	10 2.00	3 1.50	2 0.67	5 1.00	1 0.50	30 1.11	55 0.93	1,193	レ	レ	○	○
ヘルパンギーナ	32 6.40	55 5.50	18 3.60	10 5.00	33 11.00	21 4.20	1 0.50	98 3.63	268 4.54	1,030	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ														
咽頭結膜熱		4 0.40	4 0.80		1 0.33	12 2.40		10 0.37	31 0.53	948	○	レ	○	○
流行性角結膜炎		1 0.33	2 2.00					3 0.50	6 0.50	122				
急性出血性結膜炎														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.60	18 1.80	4 0.80		1 0.33	15 3.00		15 0.56	61 1.03	4,969	◎	◎	◎	○
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)														
無菌性髄膜炎														
マイコプラズマ肺炎				1.00 1.00			6 6.00	1 0.20	8 0.67	224				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)														
RSウイルス感染症		1 0.10				5.00 1.00		9 0.33	15 0.25	380				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										76				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	4	1			1	2	2					
	川崎病			1					2					
	不明発疹症		3						4					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

塩釜管内 男性2名  
気仙沼管内 男性1名(第29週)  
仙台管内 男性2名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

大崎管内 男性1名  
登米管内 女性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O26)  
仙南管内 女性2名、女児\*1名  
大崎管内 女性2名

腸管出血性大腸菌感染症(O103)  
登米管内 女児\*1名(第31週)

腸管出血性大腸菌感染症(OUT)  
仙台管内 男性1名、女性1名

4類感染症: レジオネラ症(肺炎型)

仙台管内 男性1名

5類感染症: ウイルス性肝炎(B型)

仙台管内 女性1名(第31週)  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台管内 女性1名(第31週)

\*男児、女児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【手足口病】

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、仙台管内で警報継続中

【ヘルパンギーナ】

仙南管内で警報継続中  
登米管内で警報値を超えた

【咽頭結膜熱】

石巻管内で警報継続中

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より

仙南管内のO26関連 第31週採取分 O26 3件  
大崎管内のO26関連 第31週採取分 O26 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第29週採取分 (7.13～7.19)	第30週採取分 (7.20～7.26)	第31週採取分 (7.27～8.2)
RSウイルス	0件	4件	1件
アデノウイルス	0件	0件	1件
エンテロウイルス	2件	1件	2件
サイトメガロウイルス	3件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	7件	5件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	1件	2件	1件
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	0件

※パラインフルエンザウイルス(3型)の分離数は、第31週より再び減少傾向です。

## 4. 今週のコメント

【手足口病】

今週も県全体の患者数は1000人を超えており、定点当たり患者数は17.63となりました。気仙沼管内を除く全ての管内で警報値を超えており、引き続き注意が必要です。継続して手洗い等の日常的な予防対策に努めてください。

【ヘルパンギーナ】

夏季に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎で、いわゆる夏かぜの代表的疾患です。今年も流行期に入り、今週、仙南、登米管内の患者数が警報値を超えたことから十分注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

